

「食品ロス」アンケート

集計日：2018年01月11日

集計期間	2017年12月12日～12月28日
回答数	65

問1	あなたは、「食品ロス」という言葉を知っていますか。		
回答	言葉の意味、食品ロスを巡る現状を知っている	聞いたことはあるが、詳しくは分からない	知らなかった
回答数	46	18	1

問2	あなたは、豊明市が配布している「なくそう！食品ロス！！」の啓発チラシをご覧になったことがありますか。			
回答	貰ったことがあり、内容も把握している	貰ったことはあるが、内容は把握していない	配布していることは知っているが、貰ったことはない	啓発チラシの存在は知らなかった
回答数	11	1	5	48

問3	あなたは、「なくそう！食品ロス！！」の啓発ポスターをご覧になったことがありますか。	
回答	はい	いいえ
回答数	20	45

問4	あなたは、「30・10(さんまるいちまる)運動」という言葉を知っていますか。		
回答	聞いたことがあり、意味も知っている	聞いたことはあるが、意味は知らなかった	知らなかった
回答数	11	5	49

問5	「30・10(さんまるいちまる)運動」を実際に行なったことがありますか。		
回答	行なったことがある	行なったことはないが、今後行なう予定	行なう予定はない
回答数	1	15	15

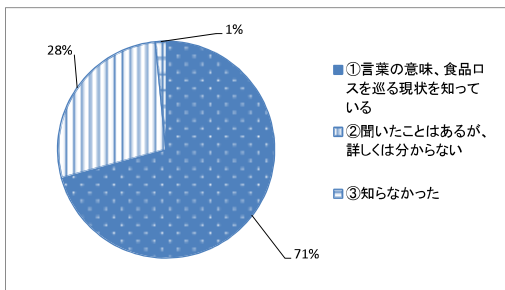
問6	飲食店で行って欲しい食品ロスの対策はありますか				
回答	持ち帰り(自己責任による)	小盛メニューの導入	ご飯、麺の量の調整	食品ロス削減のPR(チラシ、ポスター等)	その他
回答数	54	36	37	10	3

問7	「食品ロス」の削減をテーマとした広報の特集(4月から12月まで)を行っていたことを知っていますか。			
回答	知っており、毎月読んでいた	知っており、毎月ではないが読んだことがある	知っていたが、読んだことはない	知らなかった
回答数	8	18	3	36

問8	家庭版「30・10(さんまるいちまる)運動」をどう思いますか。		
回答	実践したい	できる限り実践したい	実践するのは難しいと思う
回答数	19	40	6

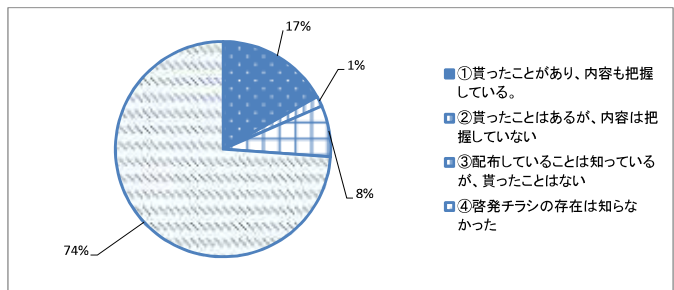
問1 あなたは、食品ロスという言葉を知っていますか。

①言葉の意味、食品ロスを巡る現状を知っている	②聞いたことはあるが、詳しくは分からない	③知らなかった
46	18	1



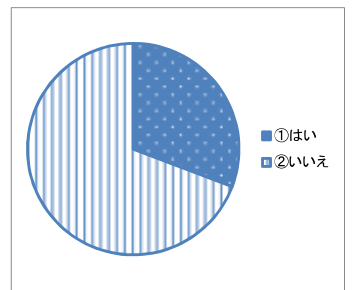
問2 あなたは、豊明市が配布している「なくそう！食品ロス！！」の啓発チラシをご覧になったことがありますか。

①買ったことがあり、内容も把握している	②買ったことはあるが、内容は把握していない	③配布していることは知っているが、買ったことはない	④啓発チラシの存在は知らなかった
11	1	5	48



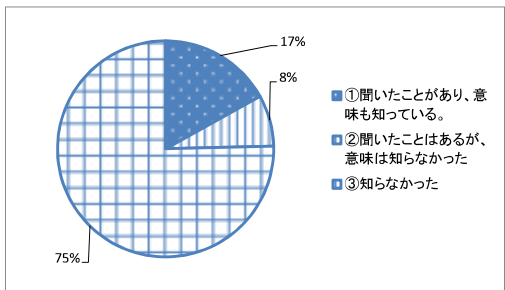
問3 あなたは、「なくそう！食品ロス！！」の啓発ポスターをご覧になったことがありますか。

①はい	②いいえ
20	45



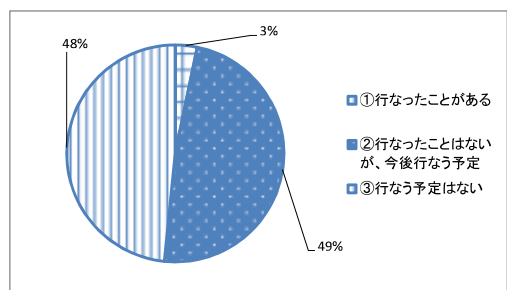
問4 あなたは、「30・10(さんまるいちまる)運動」という言葉を知っていますか。

①聞いたことがあり、意味も知っている	②聞いたことはあるが、意味は知らなかった	③知らなかった
11	5	49



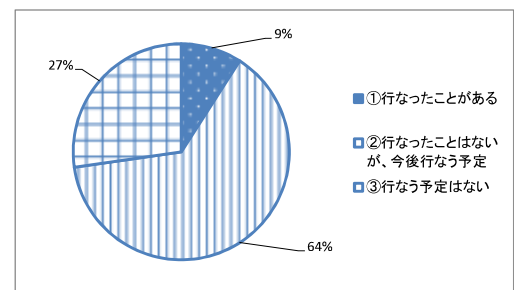
問5 「30・10(さんまるいちまる)運動」を実際に行なったことがありますか。

①行なったことがある	②行なったことはないが、今後行なう予定	③行なう予定はない
1	15	15



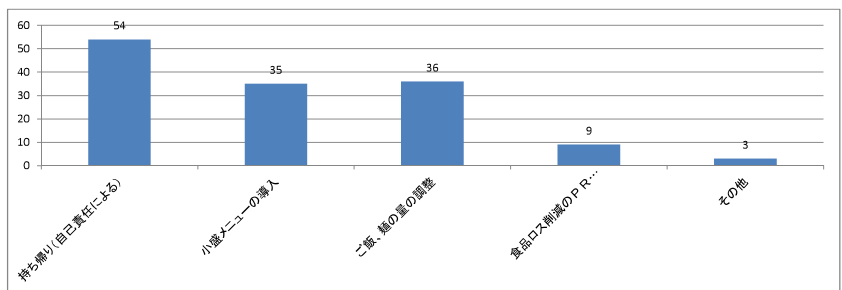
問5 「30・10(さんまるいちまる)運動」を実際に行なったことがありますか。(※問4で「①聞いたことがあり、意味も知っている。」を選択した方の回答)

①行なったことがある	②行なったことはないが、今後行なう予定	③行なう予定はない
1	7	3



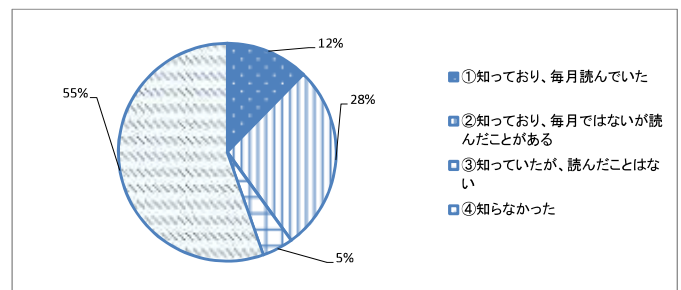
問6 飲食店で行なって欲しい食品ロスの対策はありますか(複数選択可)

持ち帰り(自己責任による)	小皿メニューの導入	ご飯、麺の量の調整	食品ロス削減のPR(チラシ、ポスター等)	その他
54	35	36	9	3



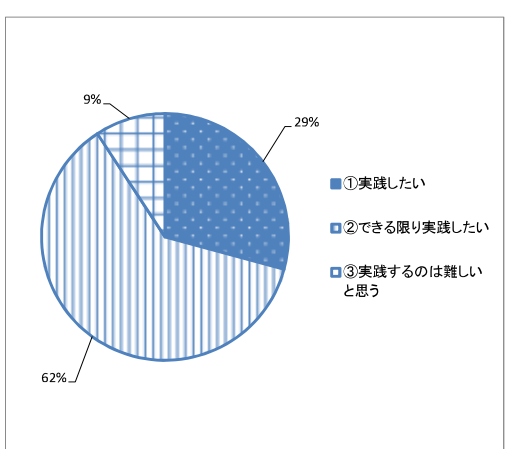
問7 「食品ロス」の削減をテーマとした広報の特集(4月から12月まで)を行なったことを知っていますか。

①知っており、毎月読んでいた	②知っており、毎月ではないが読んだことがある	③知っていたが、読んだことはない	④知らなかった
8	18	3	36



問8 家庭版「30・10(さんまるいちまる)運動」をどう思いますか。

①実践したい	②できる限り実践したい	③実践するのは難しいと思う
19	40	6



問9 「食品ロス」をなくすために必要なことは何だと思いますか(自由記述)

家にある食材をきちんと把握して、無駄なく買い物をする。
 スーパーなど企業を巻き込んだ活動が必要
 買い物へ行っても使える分だけ購入すること。消費期限を把握すること。
 「ご馳走」が好きでいる限り、食品ロスをなくすことは難しいと思う。一番食品ロスが生まれるのは外食産業だと思うから。あとテレビの大きい番組、グルメ番組をやめた方がいいと思う。
 必要以上に買わずに、注文しすぎない
 外食では持ち帰りが最も効果的
 食品生産者への感謝・食品ロスの現状・食育・家計・買物の仕方・献立計画・もったいない気持ちを伝える等の家庭教育の充実と、親が子どもへの責任を持つこと。次の世代を視野に入れた長期的な戦略
 各個人の意識改革とそれを実現させるための啓蒙活動
 幼児からの教育も必要と思う
 在庫食材の内容や量、期限の把握
 無駄な買い物はしない。
 自分の適量を知る
 大皿料理をなくす
 余分な物は買わない
 ストックしてある量をいつも把握しておく。
 食品ロスは「悪」との意識付け
 食品を買わずに作りすぎない
 冷蔵庫の中身を把握しておく、外食時は自分の食べられる量を考慮して注文する
 今必要なものを、必要なだけ買う事が最も重要。
 消費期限の延長
 冷蔵庫に物を詰めすぎないこと！
 必要以上に買わない。
 家庭においては個々の意識、店舗においては販売の形態を工夫すること(量り売りなど)でしょうか、、、？
 作りすぎない
 物価の安定
 命を頂いているという自覚、廃棄はもったいないという気持ち。
 自分自身の家庭ではロスほとんどなく、外食も少ないのでこれまでどこか他人事のように感じてきた。他人事のように思っている人に共感、賛同してもらうには単なる啓蒙活動だけではなかなか成果は上がらないように思う。家庭で食品ロスを減らすメリットの大きなPRが必要。また、飲食店に積極的に協力を仰ぎ「協力店」のステッカーを掲示してもらい、必要分だけを注文してもらう働きかけ。(営業的に難しいが)
 計画的な買い物。ある物を使って料理するのではなく、料理するための材料を買うような心掛け。
 私の子もふくめ若い世代は賞味期限切れに神経質過ぎるので学校教育から指導していく必要性を感じる。
 企業は廃棄まででできることを考える。消費者の意識を変えるのは難しいが啓蒙は続けるべきだと思う。
 みんなが心がけること
 買わずに作りすぎない
 食べ物の命をいただくという感謝の気持ち。
 作りすぎない(または取り分けできるように作る)
 子供の頃からの食べ物を大切にすることとその文化の定着。大人こそ率先して守る文化にする。
 消費期限が近いものを余分に買わない。
 残業時間を減らし、男女ともに家事を分担すること。予測できない残業は、食材ロスにつながる。また、家事を分担し、食材現状把握することが、無駄な購入を減らすことにつながる。
 食べれる幸せを忘れないこと
 出された物は全て食べようという意識改革。
 たべられる量を作る。頼む。
 食品包装単位の小口化
 自分が食べきれない量を把握する！好き嫌いをなくす！
 1つ買うと割高だなぁと思ってしまい、ついついまとめ買いしてしまう。捨ててしまったらその分のお金ももったいないという意識が必要だと思います。
 無駄買い